

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム いちごハウス茶屋町
日付	平成18年3月15日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>機能低下が進まないように生活リハビリ、冬の寒い時でも運動が出来るように、マッサージ、歩行訓練用具、エアロ自転車などを設置して対応しています。</p> <p>グループホーム内では、車イスの入居者もトイレなどの移動以外はできるだけ使用しないように自力での、心がけを進めています。小さな努力を支援することで、入居時に比べると身体的介護度は改善している方向に進んでいます。</p> <p>ホ-ム内で犬、猫が飼育されています。入居者の遊び相手になり、時には癒しになっています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点 (記述式)</p> <p>タバコライターが居間に置いたままになっていました。管理をお願いします。新しい入居者はまだ落ち着きがないため、ベランダに出る窓や入口に鍵を閉めています。他の入居者も職員に言わないとドアが開かないのでストレスがたまっているように見受けられました。新しい体制になったばかりで全体にゆとりがありません。また、職員の間でも介護に対する思いに温度差を少し感じました。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目 記述回答	<p>グループホームとしてめざしているものは何か (記述式で回答)</p> <p>入居前に比べて、少しでも回復してもらおうことを目指しています。専門の方に週3~4回来てもらい、マッサージや針、灸などをしてもらっています。自分の事はできるだけ自分でしてもらっています。やさしい介護を心がけ、和気あいあいと生活してもらおうと考えています。</p>		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目 記述回答	<p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>食事の下ごしらえ、洗濯物の片付け、掃除の手伝いなど出来る範囲内で、お願いしています。普段、居室のドアは開けていますが、入居者によっては希望もあり閉めています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目 記述回答	<p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>話をよく聞いています。入居者同士の仲のよし悪しを判断して場所を離す工夫もしています。入居者によっては居室のドアを開けています。自宅が気になる人には車で家まで行って、家の中の片づけをしてもらっています。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
記述項目 記述回答	<p>ホーム機能の地域への還元</p> <p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。</p> <p>病気についてはよく勉強をしています。定期的に勉強会を行ない、薬を減らしたいとの思いを先行させ、医師とよく相談しています。脳梗塞などの対応にも力を入れています。前兆となる状態を見つけ、病院に搬送しています。発見が早いので回復しやすいようです。</p>		